

# 原子力防災に関するサマースクール報告書

(平成 29 年 7 月 14 日開催)

～原子力災害時の初動における情報伝達について～

平成 30 年 1 月

市町村による原子力安全対策に関する研究会

## はじめに

市町村による原子力安全対策に関する研究会は、原子力災害時の情報伝達と関係機関の連携について理解するため、平成29年7月に新潟県と共同で「原子力防災に関するサマースクール」を開催しました。参加者からは、国、県、事業者から市町村への情報の流れなどについて、さらに理解を深める必要があるといった問題提起があり、その後も上越・中越・下越地域でのブロック会議において研究を続けてきました。

こうした取り組みの結果をまとめ、原子力災害時の初動における情報伝達の参考とするため、国、県などの協力のもと本報告書を作成しました。今後も引き続き、関係機関と連携しながら広域避難の実効性の向上に取り組むとともに、本報告書の内容の充実を図っていきます。



原子力防災に関するサマースクール  
グループワークの様子

〔平成29年7月14日  
柏崎刈羽原子力防災センター〕

## 目 次

I	サマースクール参加者からの提案と対応結果	・・・ 1 ページ
II	資料	・・・ 3 ページ
1	初動における情報伝達の流れ（例）	・・・ 4 ページ
2	原子力防災における通信設備の配備状況について	・・・ 8 ページ
3	事業者通報文の解説	・・・ 13 ページ
4	原子力災害時の通報連絡文（例）	・・・ 21 ページ
5	緊急時における住民への情報提供について	・・・ 64 ページ
6	国の要請等に対応した市町村広報文（例）	・・・ 67 ページ
III	参考資料 サマースクール及びブロック会議の開催概要	・・・ 72 ページ